

会議録

会議名称	令和7年度 目黒区特別職報酬等審議会（第1回）
日 時	令和7年10月23日（木）午後4時～午後5時
会 場	目黒区総合庁舎4階 特別会議室
出席者	（委員）齋藤会長、莊島会長職務代理者、今井委員、岡田委員、小川委員 北澤委員、齊藤委員、松崎委員、依田委員 (区側) 区長、副区長、総務部長、総務課長、事務局
傍聴者	なし
配付資料	目黒区特別職報酬等審議会（第1回）次第、委員名簿、諮問文（写） 目黒区特別職報酬等審議会資料 1～3
会議次第	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区長あいさつ ・ 委員のご紹介 ・ 区側出席職員の紹介 ・ 審議会の進め方について <p>○審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 開会、会長あいさつ 2 諒問 (区長・副区長退席) 3 傍聴・資料等の取扱い説明 4 資料の内容説明 5 資料等に関する質疑応答 6 今後の進め方 7 閉会
内容及び主な発言	<p>1 会長が開会宣言、あいさつした。</p> <p>2 区長から諮問を受けた。 (区長・副区長退席)</p> <p>3 傍聴・資料等について、次のように取り扱うこととした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審議会は原則公開とし、審議会進行に支障がない限り傍聴を承認すること。 ・ 傍聴者に会議資料を配付すること。 ・ 会議録は要点筆記とし、ホームページで公開すること。

	<p>4 事務局から、配付資料（勧告の概要等）について内容説明を行った。</p> <p>5 質疑及び主な発言（「・」委員の発言、「→」区側の発言）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長 令和8年度の財政状況は厳しいのか? → 税収はここ数年、毎年過去最高を更新しているが、23区の財政構造として、景気の変動に左右されやすい。 米国の関税措置やふるさと納税などは減収要因として懸念されており、税収が堅調であっても、あらゆる施策を自由に実施できる状況ではない。 ・ 会長 目黒区のふるさと納税の状況はいかが? → 目黒区でも様々な返礼品メニューを用意している。ただし、当区に対するふるさと納税以上に流出する金額の方が多い状況である。 ・ 委員 労使交渉の決着はいつ頃になるのか? → 現時点では11月20日頃を予定している。 ・ 会長 審議会の審議内容とそのポイント、今後のスケジュールなどについて確認したい。 → 今月14日、特別区人事委員会から一般職員の給与等に関する報告及び勧告が出された。その内容を踏まえ、区議会議員並びに区長等の給料額等の改定について、その是非を含めて審議いただきたい。 仮に今回改定することが適当である答申をいただき、条例改正を行うこととなつた場合、職員団体との妥結状況を考慮した上で、11月の第4回定期例会に条例案を提出することとなる。 これに向け、11月7日（金）及び11月21日（金）開催予定の第2回及び第3回特別職報酬等審議会において、答申案を審議いただく予定である。 ・ 委員 財政調整基金はどの位減っていくのか? → 区有施設の更新等を進めることで基金残高（貯金）が減少し、特別区債残高（借金）が増加していく見込みである。また、特別区債残高（借金）が区の全体の基金残高（貯金）を上回ることが将来想定されている。
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長 労使交渉の調整が上手くいかない場合はどうなる? → 従来通りの妥結を目指す。基本的には日程の遅れは想定していない。 ・ 会長 特別職報酬等審議会の定足数はあるか? → 委員の半数以上の出席を必要とする。 ・ 委員 資料を見ると目黒区の区長、特別職の給料が23区の中で下位であるが、この点についてのお考えはあるか? → 各区のこれまでの特別職の給与改定状況によるものであるため、順位に対する考えはない。順位はあくまで結果である。 ・ 会長 特別職の給料が元々低かったということはあるのか? → 長年の改定の結果によるものであるため、理由を一概に特定するのは難しい。 <p>6 会長から、今後の進め方について説明があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長 本日の説明や審議状況を踏まえて、論点整理と答申案の検討を行いたいと思うがいかがか。 (委員から「異議なし」の声) 第2回の特別職報酬等審議会は11月7日（金）午前10時から、この会場で開催する。 <p>7 会長から閉会の宣言があった。</p>
--	--